

特集



# いのち、暮らし、子どもを 大切にする社会を

昨年行われた第29回財政シンポジウムを中心にまとめました。3・11から5年を迎え、ふくしまでは震災と原発事故は新たな格差と貧困を生みだしています。また、都市部では子どもたちの食生活や勉強に「おせっかい」と称して関わる動きが生まれています。そんな報告をお読みください。

また、フクシマから避難してきた家族の状況、中学校での事前予約による配達型の昼食、就学援助の実態調査、障害児教育における不十分な教育条件の状況、ブラック企業に抗する若者たちの様子なども、各地から寄せられています。

子どもも大人も感じている生きづらさを解消する手掛かりになる1冊です。

## 目次から

- ◆ 3・11 “ふくしま” の今  
大震災と原発事故があきらかにした新たな格差と貧困
- ◆ 地域を変える／子どもが変わる／未来を変える  
居場所でおせっかいの連鎖を生み出す
- ◆ 「ゆたかな」関係性へ（まとめの発言）
- ◆ 財政シンポに参加して（高校教員ほか）
- ◆ フクシマから避難の子どもたち
- ◆ 横浜市の中学校「昼食」をめぐる
- ◆ 就学援助実態調査のその後
- ◆ 権利としての障害児教育の発展を
- ◆ 子どもの権利としての安全安心
- ◆ 「関東・東北豪雨」を体験して
- ◆ (3・11のその後) 立ち上がる若者たち
- ◆ (私の事務だより) 私の分身、常に進化を

2016年3月11日発行  
A5判 64ページ  
500円（送料90円）

編集・発行 全国学校事務職員制度研究会

## 子どものための 学校事務



特集

いのち、暮らし、  
子どもを大切にする社会を

No.132 2016. 3.

全国学校事務職員制度研究会  
http://www.bekkoame.ne.jp/ha/seidoken/  
E-mail: seidoken@ha.bekkoame.ne.jp



## 注文はこちらへ

- <http://www.bekkoame.ne.jp/ha/seidoken/>  
（「制度研」で検索できます）
- E-mail [seidoken@ha.bekkoame.ne.jp](mailto:seidoken@ha.bekkoame.ne.jp)
- 〒194-0045  
東京都町田市南成瀬4-13-10  
植松直人 方  
全国学校事務職員制度研究会  
TEL 090-9675-1067 FAX 042-728-1616